



令和4年度「新・紀州林業への挑戦」研修会

参加費 無料
定員 100名

10年後の林業の担い手を考える

～担い手不足に対する組織としてのアプローチと現場の満足度向上に向けて～

共催：和歌山県・和歌山森林管理署

山村地域の高齢化が進むなか、労働人口の減少はとりわけ速いスピードで進行し、他産業との人材の獲得競争はますます激化していきます。

こうしたなか、林業が地域の持続的な産業として発展していくには、林業事業体における新たな担い手の確保・育成と定着はその根幹となるところです。

そこで今回は、私達がこれから目指す「新しい林業」の具体的な姿と、その実現に向けた人材の確保・育成、そして林業事業体のありかたについて一緒に考えたいと思います。

皆様のご参加をお待ちしております。

開催案内

日時

令和4年 11月 2日 (水) (9:30～12:30)

会場

ホテル&リゾート 和歌山 みなべ (旧みなべロイヤルホテル)
インペリアルホール みなべ町山内348



研修会スケジュール (9:00受付開始/9:30開会/12:30閉会)

【基調講演】 9:40～10:40 (60分) [講演50分、質疑応答10分]

「新しい林業」の目指すビジョンとそれを支える担い手について

講師：林野庁 林政部 経営課 課長 渡邊 泰輔 氏

【特別講演】 10:50～11:35 (45分) [講演40分、質疑応答5分]

就業希望者に選ばれる林業事業体になるために

講師：株式会社柴田産業 代表取締役 柴田 君也 氏

【特別講演】 11:35～12:20 (45分) [講演40分、質疑応答5分]

人を育て、組織のモチベーションを高める仕組みづくり

講師：株式会社栃毛木材工業 代表取締役 関口 弘 氏

講師紹介

わたなべ たいすけ

渡邊 泰輔 林野庁 林政部 経営課 課長



平成11年農林水産省入省。農林水産関係の様々な部署を経験。林野庁企画課調査官、同管理課調査官、農林水産大臣秘書官等を経て現職に就任。

林野庁では、これまでに森林経営管理制度、国有林樹木採取権制度の創設に携わった。現在は、「新しい林業」をはじめとする林業経営体の経営力・生産性の向上や、林業労働力の確保・育成、労働安全衛生対策などに取り組んでいる。

しばた きみや

柴田 君也 株式会社柴田産業 代表取締役



平成10年(株)柴田産業入社。「岩手の山を元気にする木材屋」をキャッチフレーズに岩手の県北にて自社で植林、伐採、運材、製材、加工、チップ販売と、一貫施行を特徴とする森林資源の持続可能な循環利用を行う。

また、アウトドアメーカーと林業ウェアの共同開発を行いユニホームとして採用。一次産業のイメージアップにも取り組んでいる。

せきぐち ひろし

関口 弘 株式会社栃毛木材工業 代表取締役



昭和46年栃木県生まれ。高校卒業後、(有)栃毛木材工業に入社し林業に従事。平成26年、代表取締役に就任。「1本の苗木から家づくりまで」をコンセプトに、国産材の普及や脱炭素社会を目指した森林づくりを行う。

社訓は「社員の笑顔が見たくて」。社員の満足度や幸福度が向上する取り組みを進めている。

参加申込

- ・別添様式により事前に申し込んで下さい。(参加費無料/定員100名)
- ・申込みには「所属・役職」「氏名」「住所」「電話番号」「メールアドレス等」が必要です。

その他（新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防について）

- ・「受付時の検温」、「手指の消毒」、「マスク着用」、「座席間隔の確保」にご協力をお願いします。
- ・当日、体調が優れない場合は参加をご遠慮下さい。
- ・**申込み後、キャンセルする場合は 和歌山県庁林業振興課 073-441-2963 までご連絡下さい。**
- ・新型コロナウイルス感染症の状況次第で研修内容を変更・中止する可能性があります。変更・中止する場合は、研修会前日までに電話・メール等によりお知らせします。

〈申込み・お問合せ先〉

和歌山県庁 農林水産部 森林・林業局 林業振興課

TEL:073-441-2991 FAX:073-433-1037